

水質環境目標値市民モニタリング

調査マニュアル

—令和6年度版—



名古屋市環境局

はじめに

名古屋市では昭和 49 年から、「市民の健康を保護し、及び快適な生活環境を確保する上で維持されるべき目標値」として「環境目標値」を定めています。

平成 17 年 7 月、この目標値を時代にあったものに見直し、「名古屋市環境基本条例に基づく環境目標値」として告示しました。

令和 6 年 3 月には、水質状況等の変化に対応するため、水質環境目標値の一部を改正しました。

この目標値の特徴としまして、pH や BOD といった理化学的な水質指標に加えて、より感覚的にわかりやすい「親しみやすい指標」が設定されていることがあげられます。

この「親しみやすい指標」は、身近な水辺の水質を、市民の方が簡単に調べることができるような項目を選んで設定したものです。

「水質環境目標値市民モニタリング」では、市民の皆さまにご協力いただき、市内の川やため池について、「親しみやすい指標による目標」を使って定期的にモニタリングしています。

名古屋市の海や川の水質は、下水道の普及や工場排水の規制等により、かつてに比べて改善しましたが、最近では大きな変化は見られなくなりました。新しい目標値を達成するためには、一層の努力が必要です。

市民の皆さまが、「水質環境目標値市民モニタリング」を通して、身近な水辺に関心を持っていただき、水質改善につなげてまいりたいと思います。

目次

1. 水質環境目標値市民モニタリングとは	1
(1) 水質環境目標値について	1
(2) 水質環境目標値市民モニタリングについて	5
2. モニタリングの準備	6
(1) 当日までの準備	6
① 調査プランを立てる	6
② 道具の確認をする	9
(2) 安全について	10
3. モニタリングの方法	11
(1) 基本的なしらべ方	11
① 出発前にできること	11
② 現地についたら	11
③ 採水の方法	12
④ 気温・水温のしらべ方	13
⑤ pH・CODのしらべ方	14
⑥ 「透視度」のしらべ方	16
⑦ 「水の色」のしらべ方	17
⑧ 「水のおい」のしらべ方	19
⑨ 「ごみ」のしらべ方	20
⑩ 「生き物」のしらべ方	21
⑪ 「水の流れ」のしらべ方（河川のみ）	22
(2) もっと詳しくしらべるには	25
4. 結果の報告について	26
5. その他	27

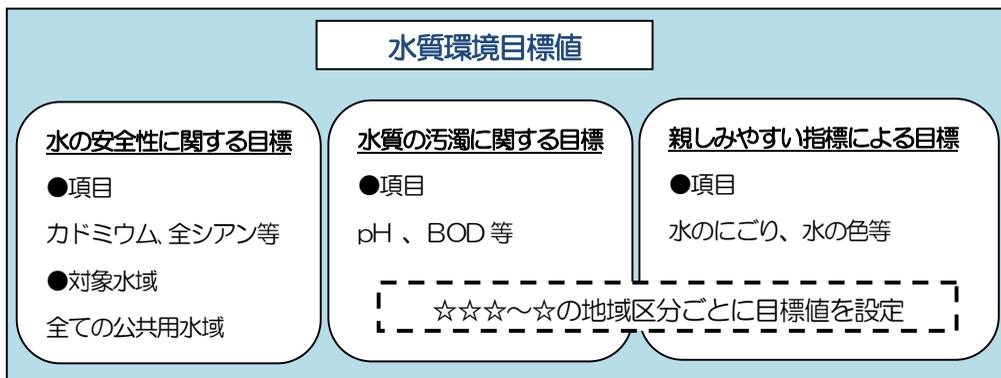
1. 水質環境目標値市民モニタリングとは

(1) 水質環境目標値について

「環境目標値」は、市民が健康で快適に暮らせるよう、大気と水質の各項目について、汚染物質の濃度等の目標値を定めたものです。

名古屋市では、以前からこの目標値を定めていましたが、平成17年7月、この目標値を見直し、「名古屋市環境基本条例に基づく環境目標値」として告示しました。令和6年3月には、水質状況等の変化に対応するため、水質環境目標値の一部を改正しました。

「水質環境目標値」は、カドミウム、全シアン等の「水の安全性に関する目標」と、pH、BOD等の「水質の汚濁に関する目標」と、水のにごり（透視度）、水の色等の「親しみやすい指標による目標」に分かれます。



今回、皆さまにモニタリングしていただく「親しみやすい指標」は、簡単に調べることができ、感覚的にわかりやすい項目を選定したものです。

「親しみやすい指標による目標」は、水域ごとに☆☆☆~☆の地域区分を設定し、地域区分ごとに目標値を設定しています。詳しい目標値は2ページをご確認ください。

名古屋市環境基本条例に基づく水質環境目標値
<親しみやすい指標による目標>

項目	区分 水質の メージ	河 川			ため池		海 域	
		☆☆☆	☆☆	☆	☆☆	☆	☆☆	☆
		川に入っ ての遊 びが 楽し める	水際 での 遊 びが 楽し める	岸 辺 の 散 歩 が 楽し める	水 際 で の 遊 び や 自 然 観 察 が 楽し める	岸 辺 の 散 歩 が 楽し める	水 際 で の 遊 び が 楽し める	海 辺 の 散 歩 が 楽し める
水のごり (透視度)	にごりがない (おおむね 70 cm以上)	にごりが 少ない (おおむね 50 cm以上)	にごりがある (おおむね 30 cm以上)	にごりがない (おおむね 50 cm以上)	にごりがある (おおむね 30 cm以上)	にごりがない (おおむね70 cm以上)		
水のおい	顔を近づけても不快でないこと。	水際に寄っても不快でないこと。	橋や護岸で不快でないこと。	不快でないこと。		不快でないこと。		
水の色	異常な着色のないこと。			水の華(アオコ)等の異常な着色のないこと。		赤潮・苦潮等の異常な着色のないこと。		
水の流れ	流れのあること。			-	-	-	-	
ごみ	ごみが捨てられていないこと。							
生き物	生き物が生息・生育していること。							
指標生物	(淡水域) アユ、 モロコ類、 ヒラタカゲロウ類、 カワゲラ類	(淡水域) カマツカ、 オイカワ、 コカゲロウ類、 シマトビケラ類、 ハグロトンボ	(淡水域) フナ類、 イトトンボ類、 ミスズシ(甲殻類)、 ヒル類	オイカワ、 ウチウヤンマ、 チョウトンボ、 トビケラ類、 ガガブタ、 クロモ、 ヒルムシロ類、 コウホネ	フナ類、 イトトンボ類、 コシアキトンボ、 ミスカマキリ類、 ヨシ、 ガマ類、 ヒシ類	(海域) クロダイ、 マハゼ、 シロギス、 カレイ類、 ヤドカリ類、 アサリ	(海域) ボラ、 スズキ、 イソギンチャク類、 フジツボ類	
	(汽水域) マハゼ、スズキ、ボラ、 ヤマトシジミ	(汽水域) フジツボ類、 ゴカイ類	(干潟) ニホンドロソコエビ、 ゴカイ類、 ヤマトオサガニ					

主な水質関係用語（1）

透視度

透視度計に水を入れ、上から底を透視し標識板の二重十字が見えるようになった時の底からの水面の高さ。

水素イオン濃度（pH）

溶液中の水素イオン濃度を示す尺度で、酸性、アルカリ性の度合を示す。

溶存酸素量（DO）

水に溶けている酸素の量のことをいう。河川等の水質が有機物で汚濁されると、この有機物を分解するために水中の微生物が溶存酸素を消費し、この結果、溶存酸素が不足して魚介類の生存がおびやかされる。

生物化学的酸素要求量（BOD）

水中の汚濁物質（主として有機物）が微生物によって酸化分解される時に必要とされる酸素量。

化学的酸素要求量（COD）

水中の汚濁物質（主として有機物）を酸化剤で化学的に酸化する時に消費される酸素量。

浮遊物質（SS）

水に溶けない懸濁性の物質のこと。浮遊物質には無機質のものと有機質のものがあり、数値が大きいほど水質汚濁が著しいことを示す。

ふん便性大腸菌群数

水中で大腸菌群として検出される菌群の中には、ふん便由来でないものも多く含まれるため、特にふん便による汚染を示すため導入された指標。

全窒素

水中に存在する様々な形態の窒素化合物に含まれる窒素の総量。
富栄養化の原因の一つ。

全磷

水中に存在する様々な形態の磷化合物に含まれる磷の総量。
富栄養化の原因の一つ。

主な水質関係用語（2）

アオコ

富栄養化により、湖沼等で藍藻類等の植物プランクトンが急激に増殖し、水面が濃い緑色になる現象。



赤潮

富栄養化により、海等で鞭毛藻類や珪藻類等の植物プランクトンが急激に増殖し、海面が赤色または赤かっ色になる現象。



がしお（あおしお） 苦潮（青潮）

海の底にあった極端に酸素の少ない水の塊（貧酸素水塊）が海面に浮上し、海水の色が乳白色を帯びた青または緑色になる現象をいう。



水の華

アオコや淡水赤潮等の、淡水域で起こる植物プランクトンによる水の着色現象。

2. モニタリングの準備

(1) 当日までの準備

①調査プランを立てる

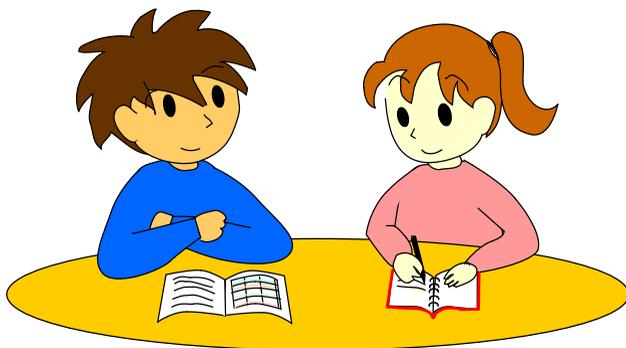
●調査日の選定

モニタリングは、春、夏、秋、冬それぞれ1回行うことを基本とします。春季（4～5月）、夏季（6～8月）、秋季（9～11月）、冬季（12～2月）の間でそれぞれ1日、調査日を決めましょう。

調査日は、次のことを考えて決めてください。①が最も重要な項目で、ついで②、③となっています。

- ① 雨や雪の降っている日でないこと
- ② 雨や雪の降った日の翌日でないこと
- ③ 次のページのカレンダーで、色がついてある日（モニタリング推奨期間）であること

名古屋市環境局では、毎月1回、市内の川と海で水質調査を行っています。その日の午前中に調査をすれば、後で結果を比較することができます。（地点によっては調査日が違う場合があります。関心のある方はお問い合わせください。）



＜令和6年度 調査スケジュール＞

令和6年4月							5月													
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土							
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; background-color: #ff69b4; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></div> モニタリング推奨期間 </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, #ccc 2px, #ccc 4px); border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></div> 名古屋市の調査予定日 ※天候によって変更する場合があります。 </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; border: 2px solid red; border-radius: 50%; margin-right: 5px;"></div> 報告書提出しめきり </div> </div>						
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11							
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18							
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25							
28	29	30					26	27	28	29	30	31								
6月							7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		1	2	3	4	5	6					1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31
30																				
9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5						1	2
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
12月							令和7年1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4							1
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
29	30	31					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	

雨の日の調査について

川やため池の水質は、雨が降ると大きく変化します。調査は晴天が数日続いた後に行うようにしましょう。

●調査地点の確認

調査地点の場所や交通手段を確認しておきましょう。

また、ため池等では周囲に柵がしてある場合が多く、水が汲める場所が限られていることもあります。採水できる場所についても確認しておくといいでしょう。

<調査対象の河川と規定調査地点>

番号	河川名	規定調査地点	番号	河川名	規定調査地点
1	荒子川	境橋	15	扇川	上汐田橋
2		荒子川ポンプ所	16	鞍流瀬川	梶田橋
3	中川鍵河	柳原橋	17	庄内川	松川橋
4		長良橋	18		水分橋
5		東海橋	19		枇杷島橋
6		猿投橋	20		庄内新川橋
7	堀川	小塩橋	21	矢田川	大森橋
8		港新橋	22		天神橋
9	新堀川	日の出橋	23	香流川	香流橋
10	山崎川	県(かなえ)橋	24	新川	比良新橋
11		道德橋	25		日の出橋
12	植田川	植田橋	26	戸田川	新東福橋
13	天白川	天白橋	27	福田川	新西福橋
14		千鳥橋			

<調査対象のため池>

番号	規定調査地点	番号	規定調査地点
28	牧野池	33	塚ノ松池
29	猫ヶ洞池	34	新海池
30	大村池	35	琵琶ヶ池
31	緑ヶ池	36	蟻池
32	安田池		

②道具の確認をする

調査に出発する前に、必要な道具がそろっているか確認しましょう。透視度計や採水バケツはかさばります。調査地点まで、誰がどうやって持って行くかについても決めておきましょう。

<調査に必要な道具>

	道具	数	説明	チェック
調査キットに入っているもの	調査マニュアル	1冊	この冊子のことです。	
	記録用紙	1式	調査結果を記録します。	
	クリップボード	1枚	調査結果を記録するときに使います。	
	バケツ	1個	採水用バケツ	
	ロープ	1本	バケツに結んで使います。	
	手つきピーカー	1個	色やにおいの測定に使います。	
	温度計	1本	気温・水温を測ります。	
	透視度計	1本	100cm用	
パックテスト	pH	1式	測定範囲5.0～9.5	
	COD (D)		低濃度用：測定範囲 0～8mg/L	
	COD		高濃度用：測定範囲 0～100mg/L	
	色見本		標準色とパックの色を比較し、濃度を測定します。	
	専用カップ		パックテストに定量の水を入れるための専用カップです。	
	パックテスト保存袋 (3枚)		包装袋を開封した後の未使用のパックテストを保存します。	
自分で準備するもの	筆記用具			
	時計 (秒針のあるもの)		パックテストの反応時間を計ります。	
	記録用にカメラ等		写真を記録しておくこと、水辺の変化等を比較できます。	
	軍手		ロープを引くとき、あると便利です。	
	ゴミ袋		使用済みパックテストを入れます。	
	動きやすい服装			
救急セット		ケガには注意しましょう。		

(2) 安全について

調査にあたっては、危険防止のために、次の事項に十分注意するようにしましょう。

<安全なモニタリングのために>

1. 調査は必ず2名以上のグループで行いましょう。
1人での行動は危険です。
2. 採水する時や、歩道の上で作業する時等は、周囲に人や車がないか十分注意しましょう。
3. 雨の後等には、川やため池の近くでの作業はしないようにしましょう。水の量が増えて、水がにごったり川の流れが速くなったりしています。
4. 熱中症や防寒対策等、健康管理には気をつけましょう。また、落ちている釣り針等でケガをしないよう注意しましょう。
5. 調査の後は手をしっかり洗いましょう。

3. モニタリングの方法

(1) 基本的なしらべ方

① 出発前にできること

記録用紙の一番はじめにある調査地点名、地点番号、調査担当グループ名は、はじめにまとめて書いておくとよいでしょう。また、前日の天気と降水量も調べておきましょう。

② 現地についたら

現地についたら、調査年月日、時刻、調査担当者、当日の天気を記録しましょう。

次に、気温を測ります。測り方は、「④気温・水温の調べ方（13ページ）」にあります。

また、周囲を観察しましょう。護岸はコンクリートですか、石積みですか。底は砂ですか、泥ですか。中州や岸辺に植物がありますか。池の上に水草がありますか、ヨシは生えていますか。写真を撮ったりスケッチしたりして残しておく、植生や工事による変化がよく分かります。記録用紙裏面または回答フォームの自由記述欄に記録してください。紙面が足りない場合は、別の紙を使って構いません。またデジタルカメラで写真を撮った場合には、電子メールを使う等して、なるべくデータを事務局にお送りください。



③ 採水の方法

気温を測ったら、次に、バケツとロープを使って水質測定用の水を汲みます。水を汲む時は、底の泥やごみが入らないように静かに採水しましょう。一杯目の水で軽くバケツ、ピーカー、専用カップ、温度計を洗い、測定には二杯目の水を使います。

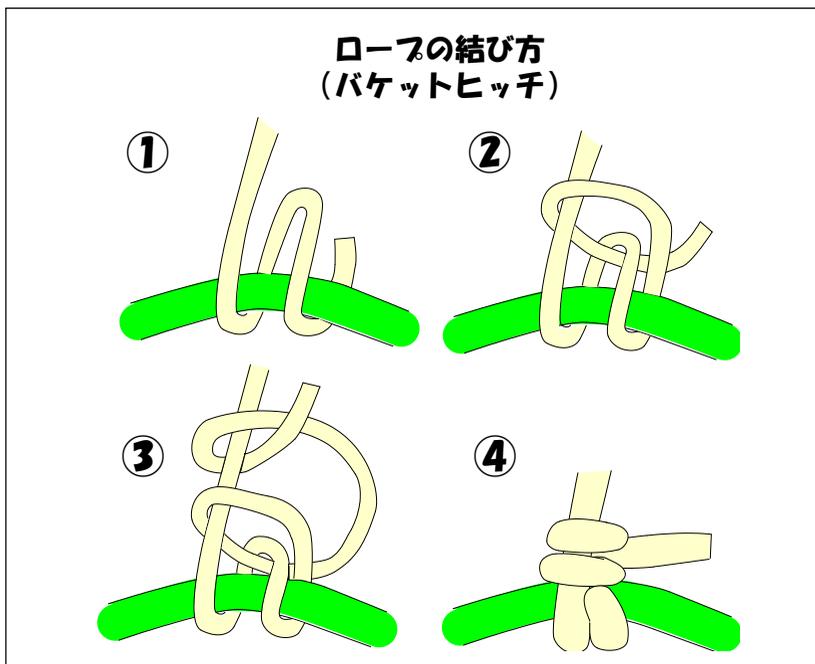
●川の場合

橋の上からロープをつけたバケツを下ろし、川幅の中央（できれば下流側）で水を汲みます。

●ため池の場合

池の排水口の近くから、バケツで採水します。

注意 川・ため池とも、上記の場所で水が汲みにくい場合は、無理をせず他の場所から汲んでください。その場合、記録用紙または回答フォームに採水場所とその時の状況等を書き込んでおきましょう。また、採水は毎回同じところできるようにしましょう。



④ 気温・水温のしらべ方

気温は、水質と直接は関係ありませんが、環境を知る上で重要な指標です。気温に比べて水温が高い場合、低い場合等、水の由来を調べるための手がかりにもなります。

温度計を読むときは、最小目盛りの10分の1 (0.1℃) まで読みましょう。目盛りを読むときは、温度計に対して視線が直角になるようにします。

●気温

乾いた温度計で、地上から1 m以上離して測定します。直射日光が当たらないよう、体で陰をつくる等して、5分ほど経過して温度が安定したら目盛りを読みます。

●水温

採水した水の温度は変化しやすいので、すばやく測定します。水を汲んだバケツに温度計を入れ、温度が一定になったら、温度計を水につけたまま、温度計に対して視線が直角になるようにして目盛りを読みます。



⑤ pH・CODのしるべ方

パックテストを使って、簡易な水質分析をします。

pHとCODは最も基本的な水質の指標です。pHは水が酸性かアルカリ性を示し、CODは有機物による水の汚れ具合を示します。

お渡ししたパックテストはpH、COD(D)、CODの3種類ですが、基本的な使い方は同じです。

試薬が入っている小さなポリエチレンのチューブに水を半分ほど吸い込み（専用カップを使用してください。）、指定時間（pHは20秒、COD(D)とCODは水温により4～6分程度）経過後に、標準色と比べて濃度を測定します。

注意 手やビーカーの汚れは測定結果に影響しますので、手はきれいにしてから、ビーカーは採水した水で洗ってから測定してください。

注意 パックテストの中の液体はアルカリ性になっています。目に入ったりすると危険ですので、取扱いには注意しましょう。
（万が一目に入ってしまった場合は、すぐに15分以上水で洗い流し、痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診断を受けてください。）

●pH

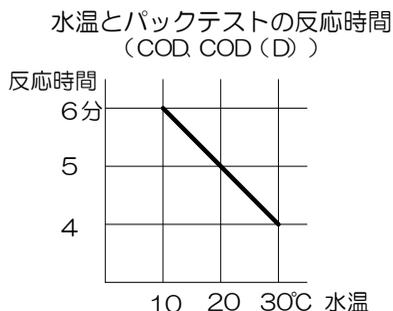
反応時間は水温にかかわらず20秒です。

●COD(D)、COD

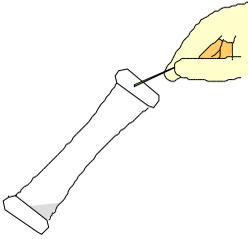
COD(D)は低濃度用で、8mg/Lまでの水に、CODは高濃度用で、それ以上の水に使います。

まずCOD(D)を使って測定し、8mg/L以上を示した場合には、CODを使って測定してください。

反応時間は水温で変わります。水温と右のグラフで、おおよその反応時間を決めてください。



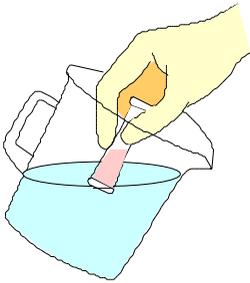
パックテストの使い方



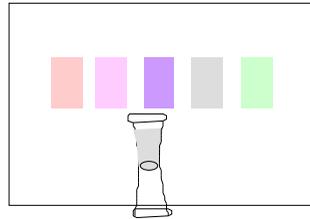
- ①チューブの先端に付いている黄色い栓を引き抜きます。



- ②穴が上になるように持ち、チューブをつぶすようにして中の空気を抜きます。



- ③チューブをつぶしたまま先端を水に漬け、指をゆるめてチューブの半分ほどまで水を吸い込みます。指がピーカーの中に入らないように注意して下さい。このとき、時間を計りはじめます。



- ④チューブを5～6回振り混ぜ、直射日光が当たらないところに置きます。指定時間経過後に、標準色と比べます。直射日光が当たらないよう、体の陰などで比色するようにします。

<測定値の読み方>

指定時間経過後にポリチューブ内の水の色を標準色と比べ、一番近い色の値がその水の測定値になります。

標準色の色と色の間の場合は、だいたいの中間の値を読んでください。

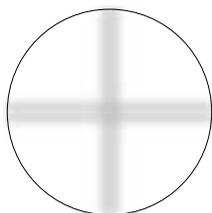
⑥ 「透視度」のしらべ方

透視度は水のにごり具合を示す指標です。

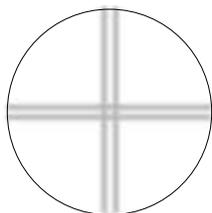
透視度計の目盛りの上端まで、泡やごみが入らないように水を入れ、上からのぞきながら、少しずつ瓶のひもを引いていきます。透視度計には直射日光が当たらないように、体で陰をつくる等工夫しましょう。瓶のフタの二重十字が判別できるようになった時の目盛りを、透視度計に直角になるように読みます。

目盛りの読み方には個人差が出ますが、皆さんで練習して、見え方の基準をできるだけ合わせておきましょう。

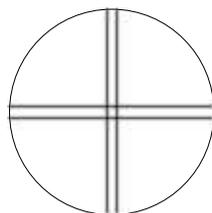
二重十字の見え方



× 二重に見えない



○ 二重十字が判別できる
このときの数値を読みます



× はっきり見えすぎ

注意 橋の上は揺れや風の影響があって二重十字が見えにくくなるため、できるだけ安定した場所で目盛りを読みましょう。

注意 透視度計に水を入れたら、すばやく測定してください。

注意 透視度計の中の水を捨てる際は、ゆっくりと、できれば手を添えながら捨ててください（勢いよく水を捨てると、ガラス瓶が飛び出て割れることがあるため）。

⑦「水の色」のしらべ方

水の色は、汚れの原因やプランクトンによって変化します。特に苦潮（青潮）やアオコが発生すると、独特の色になるだけでなく、生物の生息に影響します。

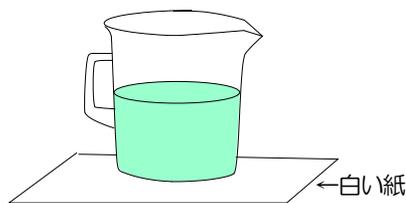
色の名前は、次のページの色見本を参考にしましょう。

●橋や堤防から見た色

まず、橋や護岸の上から水面を見て、その色を記録します。できるだけ日陰になっているところの色を観察しましょう。水深が浅く、かつ水が澄んでいて底面が見える場合には、「無色」を選んでください。

●ビーカーの中の色

次に、ビーカーに水を入れ、白い紙の上に置きます。直射日光があたらないようにして、上からのぞきこみ、色を記録します。



●総合判定

赤潮や苦潮（川）、アオコ（ため池）といった、離れたところから見て明らかに通常とは違う状態またはビーカーに汲んだ水の色が明らかに濃い状態を「3：異常な着色がある」とします。また、川が通常の状態、ビーカーに汲んだ水が無色であれば「1：ほとんど無色」、ビーカーに汲んだ水が淡色または中間色であれば「2：着色はあるが、正常の範囲」とします。

注意 水の透明さの度合いについては、透視度として測っていますので、ここでは「色合い」を中心に調べます。

水の色 色見本

(名古屋市の調査で比較的良好に見られる色)

 乳白色	 灰色	 褐色
 黄色	 黄灰色	 黄褐色
 黄緑色	 灰緑色	 灰黄緑
 緑色	 無色	 緑褐色

⑧ 「水のおい」のしるべ方

水のおいには、水辺に親しみを感じるかどうか大きく影響します。また、おいの種類を調べることは、水の汚れの原因を知る上でも重要です。

●においの強さ

においの強さを、4段階で測ります。記録用紙または回答フォームの選択肢のうち、近いものに○をつけます。無理なく水際に近づけるところでは近づいてみて判断し、水際に近づきにくい場所ではバケツに汲んだ水のそばに立って判断します。(例えば、実際には水際には近づけないけれど、バケツの水で調べたら、判定は「1：顔を近づけても不快でない」だった、というような場合も考えられます。)

●においの種類

「においの強さ」について「1：無臭」以外の選択肢を選んだときは、必ず「種類」欄にどんなにおいがしたかを記入してください。

ビーカーに水を取り、振り混ぜながら鼻を近づけてにおいを嗅ぎます。下の表を参考にしながら、においの種類を記録用紙に記録します。

「なにかにおうけれどよくわからない」という場合でも、空欄にせず、一番近いと思うものをご記入ください。

	分類	種類
種類	芳香性のおい	メロン臭、きゅうり臭、等
	植物のおい	藻臭、青草臭、木材臭、等
	土・カビのおい	土臭、沼沢臭、かび臭、等
	魚・貝のおい	魚臭、肝油臭、等
	薬品のおい	塩素臭、硫化水素臭、等
	金属のおい	かなげ臭、等
	腐ったおい	厨芥臭、下水臭、腐敗臭、等

●総合判定

においを嗅いでみての印象を、総合判定として記録します。

注意 おいのおいの強さが「4：橋や護岸でにおう」であっても、においの種類がまったく不快でなければ、総合判定が「1：顔を近づけても不快でない」となる場合もあります。

⑨「ごみ」のしるべ方

ごみの有無は、水辺に親しみを感じるかどうか大きく影響します。採水地点から周囲を見渡し、ごみの状況について記録します。

●川の中・池の中

水面に浮かんでいるごみについて、3段階で記録します。

●水際

河原や土手のごみ、岸辺に打ち寄せられているごみについて、3段階で記録します。

●総合判定

川の中・池の中または水際のうち、3段階で記録した悪い方を総合判定としてください。川の中・池の中が「1：捨てられていない」、水際が「3：たくさん捨てられている」であれば、総合判定は「3」となります。

注意 花びらや落ち葉等の「自然ごみ」は除き、ペットボトルやビニール袋等の「人工ごみ」について観察をしてください。
記録用紙または回答フォームに、ごみの種類等についても記録しておきましょう。

⑩「生き物」のしらべ方

生き物がいるかどうかは、水辺に親しみを感じるかどうか大きく影響します。

採水地点から周囲を見渡し、生き物の生息状況について記録します。

●魚

橋や護岸の上から観察した時に見える魚について、3段階で記録します。

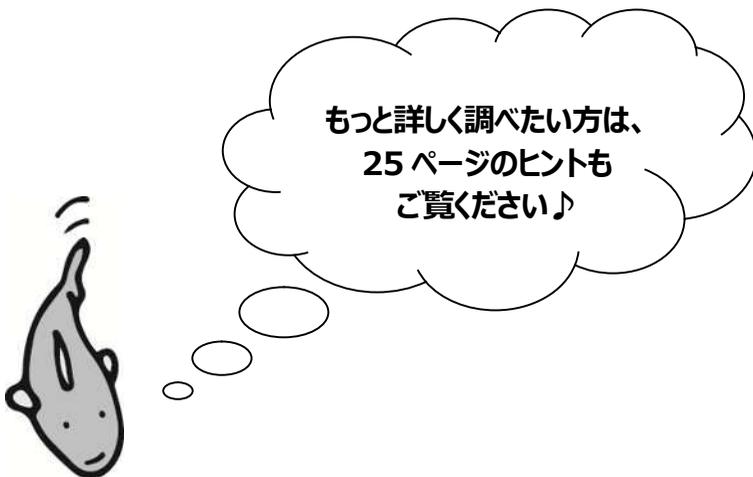
●水辺の鳥

水辺の鳥について、3段階で記録します。

●総合判定

生き物の生息状況について、総合判定として記録します。

見つけた魚や鳥、底生生物、虫、水草等について、わかる範囲で、種類、数等を記録してください。



⑪ 「水の流れ」のしらべ方（河川のみ）

川の水深や流れの速さは、季節や天候で大きく変化し、水質や生物の生息に影響します。農業用水の入るところでは、かんがい期と非かんがい期の水量が大きく違う場合もあります。また、市内河川の中には、河口においてポンプで水を汲み上げて海へと流す構造になっており、日によってほとんど流れのない河川もあります。

●水深

橋や堤防の上から川を観察し、およその水深を記録します。「〇〇メートル以上」というような記録でも構いません。

正確に測りたい場合は、一端におもりをつけたロープを使う等の方法がありますが、詳しくは事務局にお問い合わせください。

●速さ

堤防の上等から、水面に浮かんだごみや落ち葉の流れる速さを観察し、5段階で記録します。

●総合判定

水の流れを観察してみたの印象を、総合判定として記録します。記録用紙または回答フォームの選択肢のうち、近いと思うものに〇をつけます。

河川の構造を知ると、印象が変わるかもしれません。疑問を持ったら、水源や排水の方法等を調べてみましょう。

記録用紙（表）



←回答フォームから直接ご報告いただくことも可能です。
[https://logoform.jp/form/mX9C/247804]

注：灰色に塗られた項目は、必ず記入してください

水質環境目標値市民モニタリング記録用紙

地点名	() 川)	地点番号	
調査担当グループ名			

調査年月日	令和 年 月 日 ()	時刻	午前・午後	時	分
調査担当者					
前日	当日				
天気					
降水量	mm		mm		

気温	水温	バックテスト		
		pH (反応時間: 20秒)	COD (反応時間: 水温に応じて4~6分)	
※最少目盛りの10分の1(0.1℃)まで	※最少目盛りの10分の1(0.1℃)まで		(COD-DI (低濃度))	(COD (高濃度)) ※COD-DIで8mg/L以上表示した場合
℃	℃		mg/L	mg/L
気象に関するその他の観測項目				

※COD 高濃度は、測定した場合のみ記入してください

項目	調査結果		
水にごり (透明度)			cm ※整数で記録してください
水の色	橋や堤防から見た色	ビーカーの中の色	総合判定 1: ほとんど無色 2: 着色はあるが、正常の範囲 3: 異常な着色がある
	色	色	
	※ビーカーの中の色の色名は、無色でない場合に記入してください		
メモ:			
水におい	においの強さ	においの種類	総合判定 1: 顔を近づけても不快でない 2: 水際に寄っても不快でない 3: 橋や護岸で不快でない 4: 橋や護岸にいるだけで不快
	1: 無臭 2: 顔を近づけるとにおう 3: 水際に寄るとにおう 4: 橋や護岸でにおう	臭	
	※無理なく水際に近づけるところでは、近づいてみて判断し、近づきにくい場所では/ケツに浸んだ水のそばに立って判断してください。また総合判定は、黒色やごみの有無などの要因は無視して、においのみで決めてください。		
メモ:			

記録用紙（裏）

注：灰色に塗られた項目は、必ず記入してください

ごみ	川の中・池の中	水際	総合判定
	1：捨てられていない 2：捨てられているが、多くはない 3：たくさん捨てられている	1：捨てられていない 2：捨てられているが、多くはない 3：たくさん捨てられている	1：捨てられていない 2：捨てられているが、多くはない 3：たくさん捨てられている
メモ（ごみの種類、量、どうすれば良くなると思うか等を記入してください）			
生き物	魚	水辺の鳥	総合判定
	1：たくさんいる 2：いるが、多くはない 3：いない・見えない	1：たくさんいる 2：いるが、多くはない 3：いない・見えない	1：たくさんいる 2：いるが、多くはない 3：いない・見えない
メモ（見つけた生き物の種類や数等を記入してください）			
水の 流れ <small>※河川のみ</small>	水深	流れの速さ	総合判定
	m くらい <small>※測る必要はありません、見は目で記入して下さい</small>	1：走る速さ 2：早足 3：歩く速さ 4：わずかに流れている 5：よどんでいる	1：ゆたかな流れ 2：流れがある 3：流れがない
メモ（水が多い・少ない等の具体的な状況や、どうしたら良くなると思うか等を記入してください）			

水への アクセス <small>※におい・水質についての参考</small>	1：無理なく岸から水にさわれる 2：無理なく水の近くに行けるが、水にはさわれない 3：大きな橋や堤防等、水から距離があるところにしか行けない
--	--

自由記述欄 <small>※必要に応じて、スケッチ、写真、文章等、自由な形式で記入してください</small>

↑スマートフォン・デジタルカメラで写真を撮った場合等は、なるべくデータを事務局までお送りください

(2) もっと詳しくしらべるには (自由調査編)

さらに詳しくしらべたい方は、下のヒント等を参考にいろいろ工夫してみてくださいはいかがでしょうか。

<ヒント>

- 排水の流入口や、川の上流・下流、水深による違い、一日の変化等、いろいろな場所、時間の水質を調べてみましょう。
- 天気によって水質が変化するか調べてみるのも良いでしょう。ため池等では、日照や気温によっても水質が変化します。
- 環境省と国土交通省が作成した調査テキスト「川の生きものを調べよう ー水生生物による水質判定ー」等を参考にしながら、魚や底生生物、水草の種類を調べて、2 ページの生物指標と比べてみましょう。



「川の生きものを調べよう ー水生生物による水質判定ー」
【https://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/suisituhantei/text.pdf】

- スマートフォンで撮影した写真から生物を判定できる AI 技術を搭載した各種アプリを活用しても、おもしろいかもしれません。
- 環境省が開発した「水辺のすこやかさ指標 (みずしるべ)」を用いて、より多様な視点から水環境を見てみましょう。



水辺のすこやかさ指標 (みずしるべ)
「みんなで川へ行ってみよう！」
【<https://www.env.go.jp/water/wsi/>】

注意 「気象に関するその他の観測項目」の欄には、例えば風の状況等、気象について気になったことがあれば記録してください。

注意 「水へのアクセス」は、においや水量のデータを読み取る際の参考として記録していただくものです。

4. 結果の報告について

調査をしたら、できるだけすみやかに、結果をご報告ください。

【締切】 **各季の最終日**（7ページの調査スケジュール参照）

ご報告いただいた結果は、とりまとめて名古屋市公式ウェブサイト等で公表し、年度末には1年間の活動について報告する会を開催予定です。

●報告の方法と注意事項

①回答フォームを利用（推奨）

スマートフォンから直接ご報告いただけます。



【<https://logoform.jp/form/mX9C/247804>】

②記録用紙を電子メールで送付

写真等のデジタルデータがある場合は、撮影日時や場所がわかるようにして、調査結果とあわせてお送りください。

③記録用紙を郵送

写真を同封していただく場合は、撮影日時や場所がわかるようにしてください。（裏面に書く等）

④記録用紙をFAXで送信

記録用紙を送る時には、送り状は不要です。

【調査結果送付先・連絡先】

名古屋市環境局地域環境対策部地域環境対策課水質地盤担当
住所 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話 052-972-2675 FAX 052-972-4155
電子メール a2675@kankyokyou.city.nagoya.lg.jp

注意 名古屋市公式ウェブサイトで過去のデータ等が見られます。
また、マニュアルや記録用紙も掲載します。



【<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/7-20-1-1-0-0-0-0-0-0-0.html>】

5. その他

- ① 次の様な場合は、速やかにご連絡ください。
- グループの活動をやめようとするとき
 - グループを解散しようとするとき
 - グループの代表者・メンバーを変更したとき
 - グループの代表者の住所等を変更したとき
 - モニタリング活動中に事故にあったとき
- ② いただいた写真等は、事務局が、市民モニタリングに関することに使わせていただくことがあります。差し支えないものをお送りください。
- ③ 水質事故（死魚等）を見つけた場合は、事務局または下記の公所までご連絡ください。

公所名	担当区	連絡先
西区公害対策課 (西区役所)	東・北・西・中村・中	052-523-4613
港区公害対策課 (港保健センター)	熱田・中川・港	052-651-6493
南区公害対策課 (南区役所)	瑞穂・南・緑・天白	052-823-9422
名東区公害対策課 (名東区役所)	千種・昭和・名東・守山	052-778-3108

水質環境目標値市民モニタリング 調査マニュアル

—令和6年度版—

令和6年4月

名古屋市環境局地域環境対策部地域環境対策課水質地盤担当

住所：〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話：052-972-2675 FAX：052-972-4155